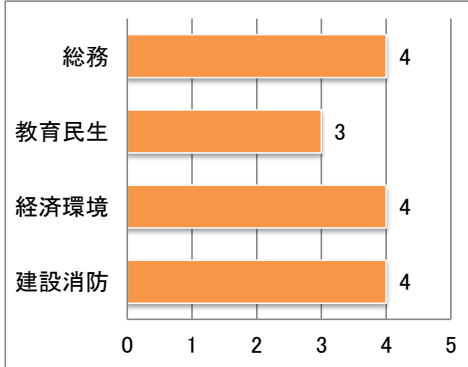


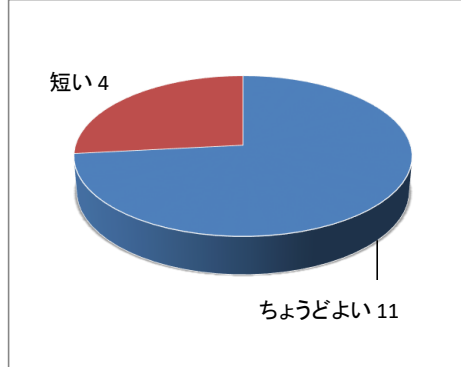
高松第一高等学校生徒との意見交換会 アンケート集計結果

参加人数：17人（アンケート提出人数15人）

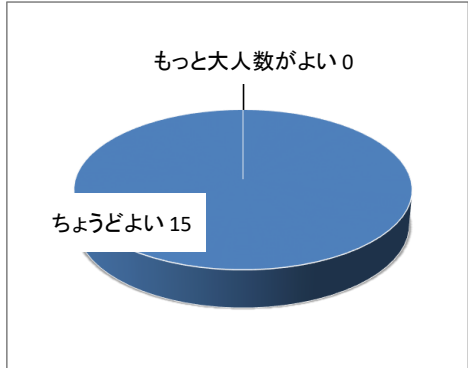
問1 参加グループ（委員会別）（人）



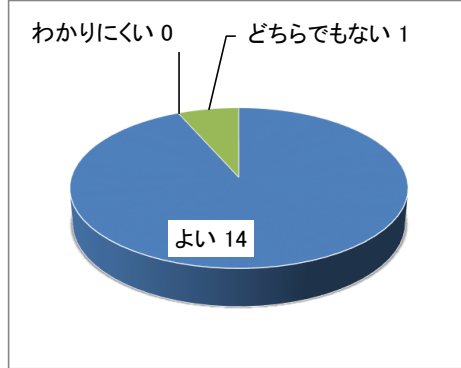
問2 意見交換の時間（人）



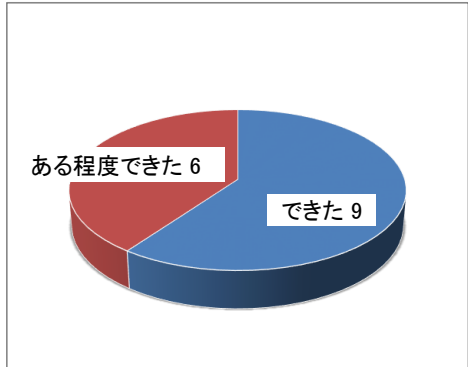
問3 参加人数（人）



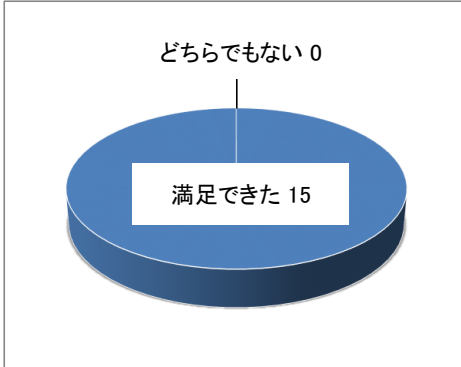
問4 意見交換会のテーマ（人）



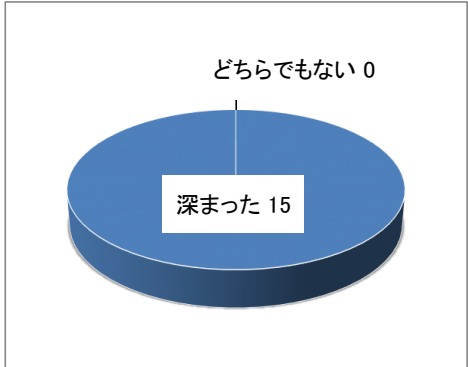
問5 発言（人）



問6 満足度（人）



問7 政治・議会に対する理解（人）



問8 市政について、どのような関心があるか。どのようなことを議論したいか。

- ・高松に観光施設をつくることについて
- ・選挙について
- ・市議会に参加するまであまり市政について知らなかったのでSNS等を用いて情報発信をしてほしいのでそれについて議論したいです。
- ・高松市議会の会議の様子を見学してみたい。
- ・市で運営しているイベント
- ・教育について(タブレットの使用など)
- ・私たちの生活を支えるためにどのような取組をしてくださっているのか。具体的な市の取組について、なかなか知ることがないので、今回私たちのグループで話し合った「ゼロカーボンシティ」に向けた取り組みなどの活動に関心があります。
- ・私たちが見えないところでどのように働いているか知りたい。
- ・普段の議会での活動でどんなことをしているのか少し気になります。
- ・高松市の環境配慮など
- ・保育園の設備や教育関係について
- ・市民の要望をどのように受け取ってどのように実現に向けているのか知りたいです。
- ・脱炭素の他の環境について議論したいです。
- ・高松市が開催しているイベントなどに興味がある。
- ・自治体の活動を活発にさせるためになにをすべきか。
- ・自転車利用者のヘルメット着用→努力義務じゃ誰もつけないので条例にしてほしい！
- ・教育について関心がある

問9 感想・議会に対する意見等

- ・議員の方たちが発言しやすい雰囲気を作ってくださり、あまり緊張せず発言できました。2年連続参加できてよかったです。
- ・市議会議員のみなさんが優しくて発言しやすかった。
- ・とても気軽に意見を出すことができました。また、今の市内の問題を知ることもでき、自分のためにもなりました。
- ・普段はなかなか話すことができない高松市議会議員さんたちと意見交換をすることで、高松市をよりよくしていくためには、どのようなことに取り組むべきなのかが具体的に分かりました。議員さんは話しやすい人が多く、楽しかったです。
- ・温かい雰囲気での発言がしやすく、とても充実した話し合いをすることができました。作成して下さっていた資料を見たり、2回に分けたりすることで議題についてじっくり考えることができました。私たち高校生の意見に耳を向けていただき嬉しかったです。
- ・初めは自分につとまるだろうかと不安でしたが、議員の方々が我々生徒が意見を言いやすいように進行して下さったおかげで、市の未来を真剣に考えた意見をたくさん発言することができました。また、今回の意見交換会を期に、市の取組についてもっと知るようにしようと思いました。また機会があれば参加させていただきたいです。
- ・あたたかい雰囲気での話しやすかった。
- ・自分たちの意見が議員さんたちによって実現される方向に進んでいるのを見ていて、普段はない経験ができてとても楽しかったです。
- ・市議会議員の人が場をなごませてくれて、とても意見が言いやすかった。普段の生活でもできることや、理想などの様々な視点で考えられた。
- ・議員の皆さんが優しく耳を傾けてくださったので話しやすかったです。高松市には住んでいませんが、この機会を通して高松市のことを知り、考えることができてよかったです。
- ・緊張がほぐれるような雰囲気にしてくれていて、意見を出しやすかったです。保育の現状を知ることができてよかったです。
- ・自由に発言できる空気がよかったです。
- ・発表を促してくれて話しやすかった。
- ・私が参加したグループのテーマは「街路樹」についてでした。思い返してみると、様々なところに「街路樹」があって、改めて木があるってすてきなと思いました。でも残念ながら木のトラブルもあり、それに対して高校生なりの意見が出せたのかなと思います。議員のみなさんも意見を言いやすい雰囲気をつくってくださったので、よかったです。

問10 高松市が住みやすい魅力ある都市となるためには、どのようなまちづくりをしていけばよいのか。

- ・市で取り組んでいることを市民にもっと知ってもらう。＝市と市民でコミュニケーションをとる。協力して活動できれば、費用も削減でき、市全体でつくった街に愛着が湧く。
- ・高齢者だけに配慮するのではなく、老若男女問わず配慮する都市
- ・人口を増やすために、保育施設などの充実をはかる。
- ・高松市が取組をPRしたり、市民と意見交換をして、市民全体でよりよい町づくりをしていけばよいと思う。
- ・幅広い世代によりそうまちづくりをしたらよいと思います。私たち若者は楽しめる地域のイベントや自分たちにも関連があることには興味・関心を持つと思います。また、SNSを使って情報を得られるシステムがあると、災害時などに安心できると思います。高齢者の方、幼児など世代を超えて交流するのもよいと思います。また、今回の交換会を通して、常に市が行っている取組を知ることが必要だと思いました。
- ・市民との意見交流の機会をもっと増やし、市民と高松市がより結びつくと思います。
- ・高松市に住む全世代の人たちが、関わりを持てるような、みんなが楽しく暮らせる環境づくり、イベント計画を行うといいと思います。
- ・教育面の充実、施設をもっと増やす。
- ・環境面に配慮
- ・今回の議会で出た案を本当に実現していただけるもっと住みやすくなるのかなと思います。
- ・物事の一番近くにいる人の意見をより重視し、政策に移したらいいと思う。
- ・若い世代が中心になり、高松市をよりよくするために、動いていくべきだと思う。
- ・誰もが自分からかわりにいきたいと思えるまち→イベントを増やしたり、丁寧な情報の周知をしていけば好感UP的な。
- ・妥協しないまちづくり。難しいこともあると思うが、すぐに諦めるのではなく、かわりのもの、新しい案を考えることが大切だと思う。たくさんの意見があって大変だと思うが、市民の代表として頑張してほしいと思う。